

## インドネシアにてビジネス商談会を開催

日本公庫中小企業事業では、海外に進出しているお取引先現地法人等の経営課題解決支援やネットワーク構築の場として、お取引先現地法人を対象とした交流会やビジネス商談会を開催しています。

2019年11月7日、インドネシアにおいて愛知銀行、百十四銀行、山口フィナンシャルグループとの共催により、「第2回 日インドネシアビジネス商談会」を開催しました。当日はインドネシア進出日系企業のほか、インドネシアローカル企業や中国系大手家電メーカーなど、合わせて69社の皆さまが参加し、活発な商談が行われました。

参加者からは「商談につながりそうな案件が見つかり、有意義な機会であった」「普段接触する機会のない大手メーカーの担当者とも情報交換することができて有益だった」との声が聞かれました。



会場の様子

## 第14回「アグリフードEXPO東京2019」開催

日本公庫は、2019年8月21日～22日、国産農産物をテーマとした全国規模の展示商談会、第14回「アグリフードEXPO東京2019」を東京ビッグサイトにて開催しました。

今回は、全国から665先の農業経営者、食品企業等が出展し、2日間の来場者は、11,831人にのびりました。

日本公庫中小企業事業からは、全国各地からお取引先61社が参加し、国産農産物を使った地域色豊かな加工食品や、農業や流通に役立つ最新技術を用いた製品のPRを行いました。

また、日本貿易振興機構（ジェトロ）が、フランス、中国、タイ、シンガポールなど計15カ国・地域から22社のバイヤーを招聘し、「個別商談会」を開催しました。

各ブースでは、バイヤーに試食などを勧めながら商談を交わす姿が見られ、出展者からは「アグリフードEXPOは、こだわりを理解してくれる、商品の良さを受け入れてくれるバイヤーが多く、毎年参加する意義を感じます。展示会に参加することで、流行や傾向も分かりますし、商品への改善にもつながるので、来年も継続して、ぜひ出展したいと思います」といった声が聞かれました。



会場の様子

### 編集後記

今回取材した企業では、経営計画や経営理念の策定に若手社員が参画していたり、新商品開発会議に多くの社員が参加したりと、社員の声を

積極的に活かした経営をしていることが印象的でした。このような取り組みは、社員の意識改革や経営に対する意識を持ってもらうための良い機

会となります。将来は従業員に事業承継という選択肢もありますし、積極的に若手の声に耳を傾けてみてはいかがでしょうか。 (お)